



中田中だより

令和5年 12 月号

横浜市泉区中田北2丁目 20 番1号 電話 803-3771 FAX805-4698

(12月20日発行)

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/nakada/>

横浜市立中田中学校

校長 赤堀 貴



経験こそ大きな学習



副校長 梅宮 和幸

10月31日にみなとみらいホールで「文化発表会 ステージの部」が行われました。創立50周年記念事業の一環として、いつもとは違う会場で行いました。合唱コンクールでは、どのクラスも素敵な歌声をホールに響かせていました。(3年生による体育館発表も素晴らしかったです。)

さて、様々な行事が終わると、必ず「振り返り」を行います。生徒が振り返る中で「結果も大事だが、過程も大事」と私はよく生徒に言っていました。ここ最近、これにもう少し加えることにしています。

『結果も大事だが、過程も大事。経験したことは全部大事。無駄な経験などひとつもない。』

皆さんは、幼稚園、保育園、小学校時代も含め、いろいろな行事をしてきました。その行事を通して、勝った、負けた、納得がいった、納得がいかなかった、実行委員をやった、実行委員ができなかった、指揮者や伴奏者をした、アンカーを走った、走ったけど転んでしまった、走りたかったけど他の人に譲ったなど、人それぞれいろいろな経験をしてきたと思います。

経験というのは、成功した事や自分にとってプラスの事、上手くいかなかった事やマイナスな事、全ての事を指します。この経験にこそ、大きな学びがあると思います。成功体験が人の心の幅と豊かさを作り、上手くいかなかった事が心の深みと人間味を作ってくれるのではないのでしょうか。だからこそ、経験を大事にしてほしいという思いを込め、言葉を加えることにしました。

5月に1年生の自然教室で御殿場の国立中央青少年交流の家に行った時のことです。壁に「自然体験が子どもに与える良い影響」と書かれた掲示物がありました。

そこには、こう書いてありました。

- ① 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- ② 問題発見や問題解決能力の育成
- ③ 思考や理解の基礎づくり
- ④ 教科等の「知識」が総合的に活用でき、体験を通して実践ができる。
- ⑤ 自己との出会い
- ⑥ 成就感や自尊感情の獲得
- ⑦ 社会性や共に生きる力の育成
- ⑧ 豊かな人間性や価値観の形成
- ⑨ 基礎的な体力や心身の健康の保持増進

自然体験に限らず、全ての体験や経験が、心や脳、身体の成長を促し、やがて、みなさんの人生を切り開く力となってくれるのではないのでしょうか。

【合唱コンクールめぐり】

曲のタイトルや歌詞からイメージしためぐり作品です。年々、凝った「めぐり」になっています。色とりどりのめぐりがステージを飾りました。



1年生



2年生



3年生

【個別学級 小中交流会】

毎年行われている「個別級生徒交流会」が今年も中田中学校体育館で行われました。司会進行は中学生が担当し、盛り上げました。



【食育 第2弾】

食育とは、食に関する知識と食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。本校も廊下や階段に「食育コーナー」を作り、情報を伝えています。前回の「和食」に続く第2弾は、「日本の行事食」です。ぜひ読んでください。



【キャリア教育】

11月22日にキャリア教育の一環として、2年生が職場体験を行いました。地域の事業所のご協力で、様々な職場を体験することができました。この体験を大切にしたいです。

